

江東区
子育て世帯
生活実態調査
(関係機関・
団体ヒアリング)

日頃から江東区政の推進にご理解・ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

この度、江東区では、こどもの将来が生まれ育った家庭の経済状況等によって左右されることのないよう、こどもたちの学習や成長を支えるための取り組みを検討しています。

このヒアリング調査は取り組みを検討する上で区の実態を把握するために行うものです。調査の趣旨をご理解いただき、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

平成 30 年 9 月 江東区

◇ご回答にあたっての注意事項

- 本調査票では、貧困やそれに伴う様々な困難を抱えていると思われる家庭（以下、困難を抱える家庭）の状況をお聞きします。それぞれの問について、個人を特定できない範囲でできるだけ具体的に回答してください。
- ご回答いただいた調査票は、**〇月〇日(〇)まで**にメールにて返信をお願いいたします。

◇調査に関するお問い合わせ先

江東区 こども未来部 子育て支援課 庶務係

電話番号：03-3647-8421 FAX：03-3647-9196

まずはじめに、本調査にご回答いただける方についてご記入ください。

| | |
|--------|--|
| 機関・団体名 | |
| 記入者氏名 | |

1 背景に貧困を伴うと考えられる支援案件についてお聞きします

困難を抱える家庭の子ども・若者や保護者の状況について、下記の観点でわかる範囲で教えてください。

※個別事例ではなく、これまでの支援案件を通じて総合して感じていることをお聞かせください。

問1 困難を抱える家庭において、貧困であること以外にどのような背景や特徴がみられますか。

例：保護者がひとり親、外国籍、保護者に被暴力の経験がある、保護者に障害がある

問2 困難を抱える家庭において、こどもの生活や学習の様子で特徴的な状況はどのようなことですか。

例：食事回数が少ない、生活習慣の乱れ、身なり、不登校、居場所がない

問3 困難を抱える家庭におけるこどもは、保護者との関係で、どのような特徴がみられますか。

例：顔をうかがう、甘えられない、会話が少ない、無関心、近くにいたがらない

問4 貧困に伴い、こどもにどのような影響や課題が生じていると感じていますか。

例：心身の発達、学力の伸び、進学の影響、自己肯定感や自尊心、就職の影響

問5 困難を抱える家庭における保護者には、生活面や就労の面でどのような特徴がありますか。

例：生活習慣の面、消費行動の面、就労状況の面、地域や親との関わり（人間関係）

問6 困難を抱える家庭における保護者には、こどもとの関わり方でどのような特徴がありますか。

例：こどもへの依存、会話頻度、責任感、関心度合い

2 困難を抱える家庭に対する支援の状況・課題についてお聞きします

貴機関・団体では、困難を抱える家庭の子ども・若者や保護者に対し、どのような支援を行っていますか。また、支援において、どのような課題がありますか。

問7 困難を抱える家庭に対して、具体的にどのような支援を行っていますか。

問8 どのような支援機関につないでいますか。

問9 どのような制度を紹介・活用することが多いですか。

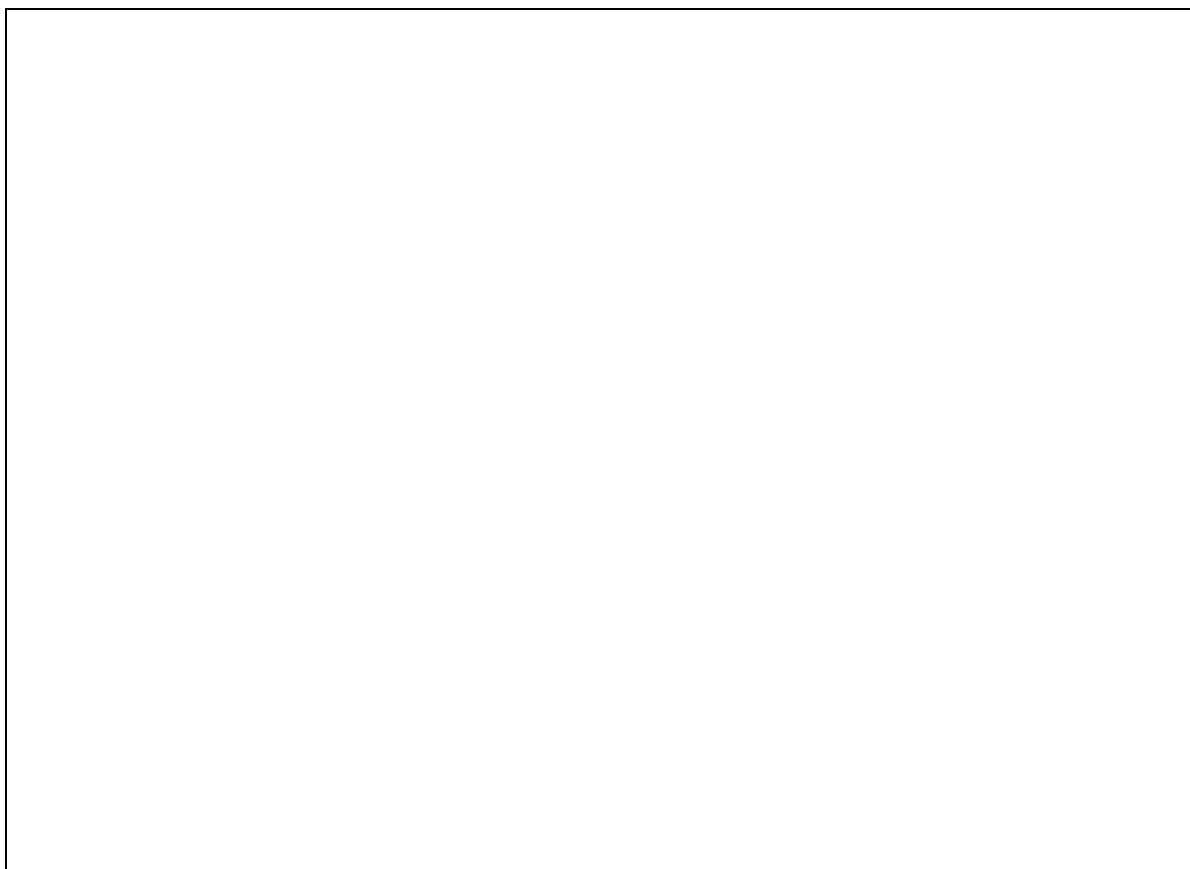
問 10 支援時に配慮している（すべき）点はありますか。

問 11 支援が困難だった事例はありますか。

問 12 他機関・団体や区（教育や福祉）との連携において、どのような課題がありますか。

問 13 支援活動上での課題があれば何でもご記入ください。

問 14 今後、区が取り組むべきと考える支援・制度・連携等について、ご意見、ご要望がありましたらご記入ください。



調査は以上で終了です。
ご協力いただきまして、ありがとうございました。